

2026年9月30日
中国電力株式会社

「中国電力グループ統合報告書2026」について

当社は、本日、「中国電力グループ統合報告書2026」を公表しました。

【「中国電力グループ統合報告書2026」掲載先】

<https://www.energia.co.jp/ir/irzaimu/annual.html>

本報告書は、当社グループの企業価値向上と持続的成長の実現に向けた戦略や施策など、サステナビリティ経営の推進に資する取り組みをお伝えすることを目的として、毎年公表しているものです。

今回から、情報の網羅性と読みやすさの両立を図るため、「中国電力グループ統合報告書2026」（以下「統合報告書」）と「中国電力グループ統合報告書（サステナビリティ施策・データ集）2026」（以下「施策・データ集」）の二媒体による構成としました。

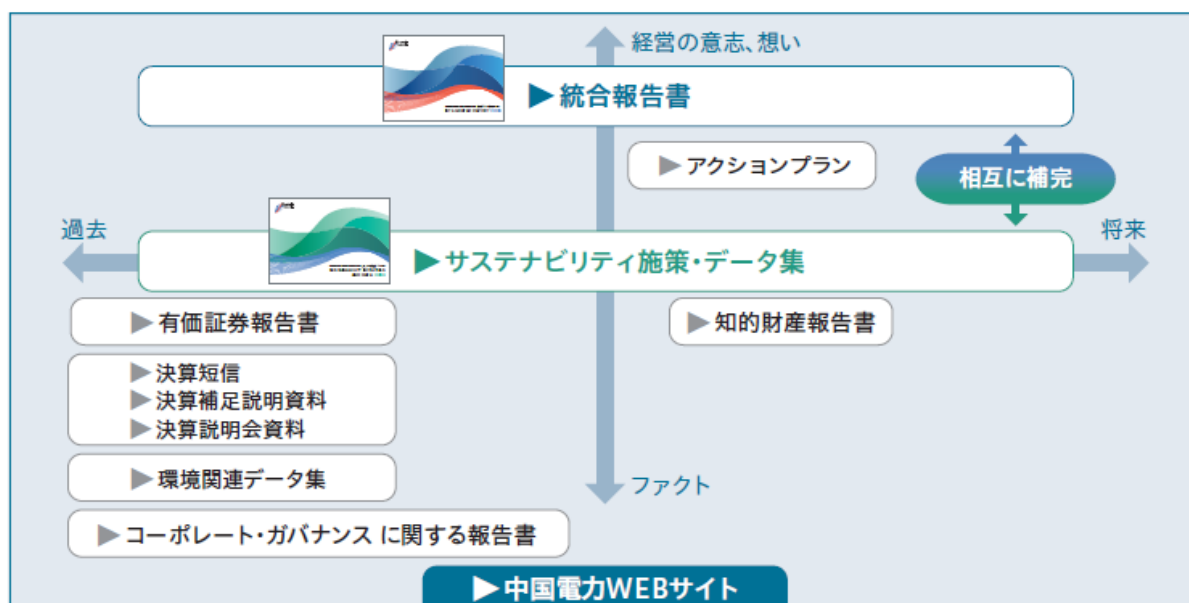
統合報告書では、「中国電力グループ経営ビジョン2040（2025年9月30日策定、[同日お知らせ済み](#)）」において目指す姿の実現に向けて設定したマテリアリティに対する取り組みについて、進捗や、中長期的な企業価値向上に向けた関連性などを含む全体像をご紹介します。また、社長メッセージをはじめ、財務担当役員、社外取締役などの役員メッセージを充実させ、同ビジョンに掲げる「価値創造ストーリー」の実現に向けた経営層の考えについてより分かりやすくお示ししています。

施策・データ集では、定量・定性の両面から、環境・社会・ガバナンスに関する取り組みや各種KPI、実績データ等を網羅的にご紹介し、環境データをはじめとする非財務情報開示の一層の充実化を図りました。併せて、サステナビリティ基準委員会※が定めたサステナビリティ開示基準を踏まえ、「方針・考え方」「体制・ガバナンス」「指標・目標」「取り組み」の観点で情報を体系的に整理することで、より分かりやすい情報開示に努めています。

当社は、統合報告書やアクションプラン等の公表を通じて、グループの価値創造に向けた取り組みをより分かりやすくお伝えしていくとともに、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまとの対話ツールとして活用しながら、さらなる企業価値向上に努めてまいります。

※我が国におけるサステナビリティ開示基準の開発と国際的なサステナビリティ開示基準の開発に対する意見発信を行うために、2022年7月に公益財団法人財務会計基準機構内に設立された委員会。同委員会は企業のサステナビリティ関連のリスクおよび機会に関する情報の開示について基準を定めている。

【情報開示体系】



以 上